



第8回総会 11月8日（土）開催

平成14年度（2002. 10. 1～2003. 9. 30）の総会です

この1年間の 活動アルバムから



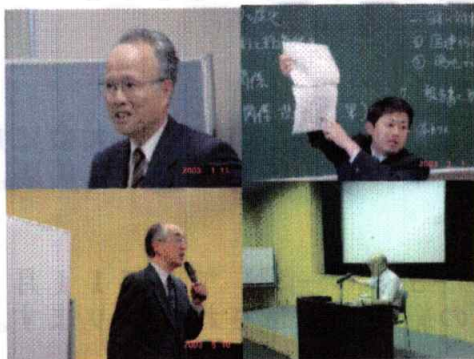
新年会（1月11日）



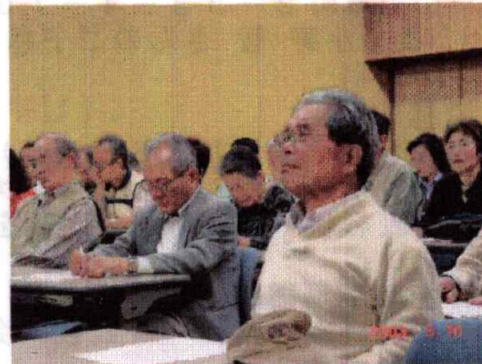
花見会（4月6日）



納涼会（7月26日）



東村山雑学講座（11. 1. 3. 5. 7. 9月）



第7号年次会報（03.10月）



東村山稲門会ニュース（毎月）

これらに加え各同好会が毎月活発に活動をしてきました。

会からのお知らせ

○定例役員会

日時：H15年12月6日(土) 14:00～

場所：市民センター別館第6会議室

なお、一般会員の方も時間の都合のつく方は気楽にご参加ください。

○10月度大学関連会合、他稲門会への出席

- 10月 3日(金) 校友会代議員大会 大隈講堂
井垣さん、当間さん、三宅さん
- 10月16日(水) 稲門祭実行委員会 大隈小講堂
岡田さん、野田さん
- 10月19日(日) 稲門祭
井垣さん、岡田さん、野田さん
- 10月25日(土) 第1回校友会東京三多摩支部大会
井垣さん、田口さん、三宅さん

○新入会員紹介(10月分)

よろしくお願ひいたします

小野 浩一(おの こういち)さん

S62商

東村山市本町2-33-4-706

TEL: 042-395-2562

当会会員 小野 智 さんのご子息です。

○会員消息

- ・風間和夫さんは10月26日(日)に行われた第40回東村山市民体育大会に於いて、40チームが参加したユニカールの部で自ら率いるチームが見事に優勝。市長から表彰状・金メダル・副賞を授与されました。
- ・小野智さんが早稲田学報11月号「ずいひつ」欄(30ページ)で昨年11月日本一に輝いたユニカール競技大会の模様と競技の紹介を執筆されております。是非ご一読下さい。
(お二人の活躍で、「ユニカール同好会」の結成が期待されます。)
- ・川合幸雄さんは住所を東大和から町田市へ移されましたが、引き続き東村山稲門会会員として活動していただけることになりました。楽しい手品をこれからも見せてもらえることになります。

○名簿訂正のお願い(以下のように訂正願います。)

川合幸雄さん(住所変更) 〒194-0004 町田市鶴間10-13-10

ライオンズガーデンシティ 南町田211

中山和久さん(電話番号) 042-308-0289

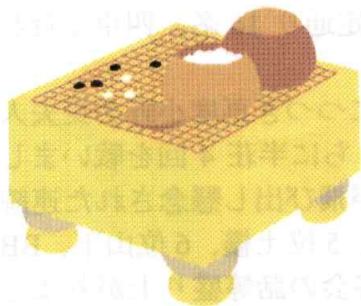
森田光夫さん(住所変更) 〒177-0042 練馬区下石神井2-33-30

A-303

吉高太郎さん(地番変更) 〒189-0021 東村山市諏訪町3-2-14

囲碁同好会

TEL 394-0417
394-2336



10月例会の報告

2) その前、10月4日(土) 11時、同好会を代表して江藤・鈴木・野村の3名で、亡くなられた故井上氏宅を訪問し、ようやく落ち着いた奥様とご長男にお会いして、

生花を遺影に捧げお参りしてきました。その際奥様から同好会の皆様へと、故人が残された囲碁の学習書約30点を託されました。10月例会の参加者に一部お分けし、12月例会にも残りを持参しますのでよろしく。

なお、8月大会で募ったカンパは13名で合計22,500円。これを8/23の生花代10,500円+10/4の生花代6,850円+8/23弔電代5,150円=22,500円として使用させていただきました。どうも有り難うございました。

3) 12月例会は12月23日(火)の祝日、午後1時から、市民センター別館2階/第6会議室で行います。当初、20日(土)を予定しましたが、当日は市の清掃日で使用出来ませんので、やむなく祝日となりました。本年最後の例会です。大勢の参加をお待ちしています。

テニス同好会

世話人 当間昭治 TEL 391-6023



10月の例会は5日（日）運動公園コートで午後3時より2時間、常連7名が参加して行われました。

多少寒かったものの風も無く、コートコンデションは最高でした。
年内は11月に2回、12月に1回を予定しています。

記

日時：11月 9日（日）午前9時～午前11時

場所： 運動公園テニスコートC面

日時：11月24日（振替休日）午後3時～午後5時

場所： 久米川コート第4コート

日時：12月14日（日）午前9時～午前11時

場所： 運動公園テニスコートB面

☆☆

第4回総長杯ゴルフコンペ11/14（おおむらさきCC）参加者

早稲田大学創立125周年記念事業の一環として行われる、各地の支部から校友が参加し
上記コースを借り切ったのゴルフコンペに当会から下記の方々が参加されます。
健闘をお祈りいたします。

井垣和太さん、相馬信一さん、高部素行さん、津野慶浩さん、内藤慎さん

麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523
田口 政澄 395-4077



れ

本年第三回麻雀大会は9月28日(日)に予定通り16名、四卓で行われました。

今回は小亀雀士の都合がつかなくなり前回につづき再度小野会長夫人に急遽参加をお願いし、賞金制で和やかなうちに半荘4回を戦いました。まずスタートから前回優勝の田口雀士が飛び出し懸念された連続優勝をし、準優勝小野、3位久世、4位三宅、5位土橋、6位山下、BB風間の雀士でした。表彰式後は懇親会でまた皆さんの近況、他同好会の話等盛り上がりしました。次回は12月14日(日)義士討ち入りの日と決まりました。また皆さんの元気なお姿をお待ちしております。

次回

日時: 12月14日(日) 12時30分開始

場所: マージャンM

本町4-12 アメニティパレス B1

TEL: 397-5228

会費: 6千円(競技代、賞金代、懇親会等費用すべて含)

締め切り: 12月5日(金)

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298

今年第6回の園芸の会が近づきました。今回は各自が育てた秋蒔き草花の苗の交換会を行います。苗のあるなしに拘わらず大勢のご参加をお待ち致します。なお八月の例会の折、注文を受け付けました「さくら草」用の鉢が届きましたので、注文されました方は代金をご用意下さい。(1鉢 540円)

記

日時: 平成15年11月9日(日) 15時~17時

場所: 東村山市民スポーツセンター2階

スポーツクラブ室

気学々習会

世話人 藤本 継男 TEL 391-6768

11月の気学々習会を下記の通りいたします。

記

日時: 11月10日(月) 午後1時~3時

(予定は11月13日でしたが、先着利用者ありその為変更となりました)

場所: 恩多ふれあいセンター多目的室

内容: 株式、五行、その他

日程変更により出席出来なかった方には別の日に行います。

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071



10月例会を10月11日(土)に開催しました。当日は8名と少な目でしたが、早めに順番が来るので、皆さん張り切って盛り上がりました。

山下さん、久保さんは忘年会用の隠し芸まで披露、皆さんの喝采を受けました。

8名で歌ったのは40曲皆さん元気、元気の3時間の一夜でした。帰宅時雨が降り出しておりましたが、お店の好意のビニール傘をプレゼントされ、濡れずに帰宅出来ました。

11月は、前号でもお知らせしましたが稲門会の総会が開催されます為中止と致します。

12月の例会は 日時：12月6日(土) 19:30より

場所：ドレミ 栄町2-39-18地下1階 391-0314

今年最後の会ですので忘年会を兼ねて盛大に開催する予定ですので多数のご参加をお待ち致します。

今回の参加者は井垣、久保、小亀、鈴木、田口、内藤、八木、山下の各氏でした。

(内藤 記)

ゴルフ同好会

世話人 井垣 和太 TEL 396-3100

○第14回会長杯コンペ10/16(木) 報告

第14回会長杯コンペ成績

順位	氏名	OUT	IN	計	HD	NET
①	益 田	46	47	93	17	76
②	相 馬	56	54	110	30	80
③	高 部	47	43	90	9	81
④	高 杉	50	51	101	17	84
⑤	森 田	54	52	106	22	84
⑥	津 野	47	51	98	13	85
⑦	吉 本	48	52	100	15	85
⑧	鍋 島	53	57	110	24	86
⑨	井 垣	50	50	100	11	89
⑩	内 藤	51	50	101	12	89
⑪	月 森	52	53	105	13	92
	ベストグロ	高部				
	ドラコン	津野・井垣				
	ニヤピン	鍋島・井垣				

3日前の体育の日の大荒れ天気が今日の好天をもたらしてくれたのか、コンペの朝は雲一つ無い快晴度10の真っ青な空。例のジंकスはそろそろお蔵入りにしてもよさそうです。

常連に都合の付かない方が多くなり、三宅良太さん(S36商)も出場断念となり、今回は

11名と一寸淋しい感もありましたが、高部さんの3連覇を阻止せんと、「こだまゴルフ」の難コースに挑んだ3組の勇士達……。

井垣和太(S37商)、相馬信一(S36文)、高杉修(S32教育)、高部素行(S35理工)、月森通夫(S35理工)津野慶浩(S37商)、内藤慎(S28商)、鍋島高明(S34政経)益田昂(S36法)、森田茂夫(S34商)吉本正典(S29商)



結果は左表の様になり、体調が戻って久しぶりの参加の実力者、益田さんが第6回以来4年ぶり2回目の優勝を達成しました。準優勝は「夏休みゴルフ」から参戦の相馬さんが、ハンデの利もあり見事に滑り込み。ブービーは「同組井垣さんの言葉を信用して打ったボールが誤球となり、次回幹事役の羽目になってしまった」と嘆く内藤さんに決定。ベストグロスには3連覇を阻まれた三位の高部さんが獲得。

懇親パーティーで、それぞれが蘊蓄を傾けたゴルフ談義に花を咲かせ、来春4月の第15回を約束して大団円となりました。幹事役は益田さん、内藤さんです。よろしく。(井垣記)

俳句同好会（稲酔会）

世話人 高杉 修 391-8447
柴田 元 396-8257

第10回の稲酔会句会は、10月26日（日）午後1時から「恩多ふれあい」センターの和室において開催されました。

参加者は、高杉風至、菊田一平、井垣稲雀、八木竜湖、柴田行春、大西回生、幸田瑞雄、丸本北窓、の8名。投句参加は大野恵峰、小亀稲生、風間和夫の3名。兼題の「きのこ」を含む56句を鑑賞。互選に入り各人が推薦5句の選評をし、あるいは「採らず」の弁を述べたりして4時過ぎまで楽しい句会を進めました。

今月の最高点句には

語らいは母のことなど茸飯 稲雀
が選ばれました。

5時過ぎからは場所を「丸藤」に移して、風至、竜湖、北窓、稲雀とユニカルで金メダルを取った余勢を駆って乗り込んできた和夫の5名が、ホークスVSタイガースの決戦の行方も気にせず、侃々諤々の俳句論議に時間の経過を忘れる程の熱の入れ様となりました。

12月句会は12月28日（日）午後1時から、場所は「丸藤」（久米川駅前）で開催します。同所にて引き続き忘年会をやりますので、どなたでも気軽に参加してください。

なお、兼題は「除夜」です。

俳 壇

古稀の友同窓会はきのこ狩り 幸田瑞雄	秋風を受けて野面の石仏 風間和夫	そばの花咲けど名人黄泉の国	赤松の枯れて茸のものがたり 丸本北窓	コスモスと黄蝶のゆらぐ池面かな	十三夜少し淋しく酒を飲む 丸本北窓	ウェルテル読みしは遠き秋の夜	迷い猫探すボスタ―秋の暮 小亀稲生	ビールのカッパ銀杏拾い居り	歩み板そそけし渡し冬隣 大西回生	茸採り熊除けの鈴つけてをり 高杉風至	出来秋のふるふる揺るる目玉焼 菊田一平	水澄んで鶏におほきな鼻の穴 菊田一平	みちのくの蕎麦湯味濃しひとり旅 菊田一平	錦繡に山水副えてみたけみち 塩見之一	きのこにも器量あるら蜘蛛の糸 大野恵峰	木犀の花浮かべたり九月果つ 大野恵峰	火星やや西に動きて思ひや 柴田行春	木犀に身の引き締まる思ひや 柴田行春	子供らの球追う声の刈田かな 柴田行春	両の手を束ねて重き落穂かな 柴田行春	先導の腰手拭やきのこ狩り 八木竜湖	秋湿り羅漢の膝の一元貨 井垣稲雀
-----------------------	---------------------	---------------	-----------------------	-----------------	----------------------	----------------	----------------------	---------------	---------------------	-----------------------	------------------------	-----------------------	-------------------------	-----------------------	------------------------	-----------------------	----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------	---------------------

多摩湖ろう通信 No 18



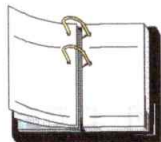
2003. 9. 2

戸田 志郎 (S43法)

今日は小生59回目の誕生日を迎えることになる。定年まであと1年。定年後の生き方をいやでも考えざるをえない。誰でもそうだと思うが、まず定年後の所得保障の問題だ。中心は定年後の再就職問題と年金ということになる。

これからお世話になる公的年金制度は5年ごとに改革が行われるが、2004年にその改革が迫っている。公的年金制度の仕組みや問題点など意外と整理されていないのが実情である。紙数の制約からここでは積立金問題について考えたい。公的年金（国民年金と厚生年金）は約147兆円（02年度末）あり、このうち43兆円余を年金資金運用基金が厚生労働相が定める基本方針にそって国内外の株式や債券に28兆円余、財投債に15兆円運用している。2001年度に市場運用がスタートしてからマイナス5兆円の累積損失が発生している。年金資金運用基金には、5兆円の累積損失を埋める仕組みがない。次に147兆円という積立水準が妥当かという問題がある。年金給付など支出総額の約5年分にあたるが、英国、ドイツ、フランスは、完全な賦課方式であり、給付に必要な数ヶ月分程度の積立金しか保有していない。日本は「修正積立方式」を採用しており、積立金の残高は高水準に維持したまま、4.0%の運用利回りの運用収入のみを給付に充当する「基金」としての利用を想定している。運用利回り次第で積立金残高は大きく異なり、極めて不確実な「方式」といわざるをえない。米国の財政方式は賦課方式を基本としているが、運用は全額国債で行われている。政府という投資主体が株式などを投資対象として市場で運用を行うことには、政治リスクや市場の攪乱という問題が付きまとう。政治リスクとは、保険料拠出者の利益追求のために運用されるのではなく、株価低迷時の株価浮揚など他の目的に利用されることを指す。市場の攪乱とは資金規模の大きさゆえに、市場における価格形成が歪められることなどを指す。

また基本ポートフォリオは、現代投資理論を用いて導かれたことになっている。「現代投資理論」では、長期的には成長が見込まれるものの、その時々には価格が変動する資産を、それぞれの値動きを相殺してくれるような組み合わせを保有するという。しかし、この「現代投資理論」も3年続きの内外株式の低迷の中で揺らいでいる。積立金が存在することを前提に進めてきたが、そもそも積立金に資産性が認められるものかという深刻な問題もある。積立金の多くは、まだ財政融資資金特別会計に預託されている。預託されている資金は、財政投融資として特殊法人や地方自治体に融資されているが、これらの多くが債務超過になっている。もう一つは、代行部分に相当する積立金が本当にあるかという問題である。年金「不信」は払拭されない。 以上



今月の予定

8日(土) 役員会・総会

9日(日) テニス同好会
園芸の会

10日(月) 気学学習会

14日(金) 総長杯ゴルフ

24日(休) テニス同好会



編集局だより

編集局：井垣、伊藤

東村山稲門会ニュースホームページ：<http://members.jcom.home.ne.jp/toumonkai>

○10月26日の東京都文化財ウォークの日、東村山は「東山道・鎌倉街道ウォーク」の終着点。「わくわくする市民の会」が市内の各所に立って参加者の道案内やガイドをしました。全員ボランティアです。稲門会からは市川(暢)さんがお世話の係、三宅さんが徳蔵寺、私が正福寺の説明係を担当しました。俄勉強での説明でしたから聞かれた方はご迷惑でしたでしょうが、説明も含めて全てボランティアが担当するというやり方は発想としても面白いと思いました。(伊藤)

○次号の原稿締め切りは11月29日(土)とさせていただきます。(12/6 発行予定)

○平成9年4月1日にA4判片面コピー2枚の左上ホッチキス留めの「東村山稲門会ニュース」第1号が発行されてから6年8ヶ月、丁度本紙が80号となりました。

コピー、リソグラフ、パソコンカラープリントと移り変わり、サイズもA3判二つ折り8ページへと大型化してきました。字体が大きくゆったりなのもいいですね。

○何処でどなたに話しても、このニュースの毎月発行と「ポストマン制度」による配布には「それはすごいね」と感嘆されます。また7号を数える「年報」のスタイルも、他稲門会の会報の良きひな形となっているようです。

○ニュースの記事内容については、いろいろやりたいとは思いつつ、編集制作の二人とも忙しい毎日で思うに任せませんが、基本は会員の皆さん同志のコミュニケーションツールとして機能してゆくことと心得ています。

○新年度になりました。皆さんの手で紙面を盛り上げ、100号、200号につなげて行こうではありませんか。(井垣)



第8回総会看板制作風景



記念公演を町内掲示板でPR